

気遣ってくれる人の存在を知ることこそ、癒しでは……

あるメル友から、次のようなメールがあった。

【 親戚で、病の為車椅子生活の若い主婦がおります。脳の病です。昨年末退院しているものの幼児がいてヘルパーさんに世話になっていて、あまり長生きは出来ない様子。仙台で車椅子でわいわいと食事したり、癒される場所などご存知あれば教えて頂きたいのですが。 】

早速、他のメル友に情報提供をお願いしたところ、その日の内に数人から紹介をいただいた。

その中には、車いすを利用する家族との利用体験からの情報をくださったお母さんたちからのものも。

情報を転送したメル友から、直ぐに次のような返信があった。

【 こんなにも早く情報が頂けるなんて本当にありがたいです。詳しく説明して頂き、現地にすぐにでも行きたい気分です。そしてメル友さんからの情報もありがたいですね。心が通うメールに感謝致します！！

ご家族は、日帰り温泉や美味しい食事、風景など自然の癒しが望みのようですので、皆さんの情報がとてもありがたいです。本当に一日でこんなに解決してしまうなんて驚きですよ。

皆さんに感謝致します。皆さんの気持ちで心があつくなります！！

時間をたっぷり使えそうですよ～、ありがとうございます。さっそく知らせますよ！！

】

ご当人は難病の方のようで、余命短いことが予想される若いお母さんだけに、お母さんたちにすれば少しでもお役に立てばと、直ぐに情報提供くださったものと思う。やはり、お母さんたちの実際に利用しての情報ほど、貴重なものではありませんよね。

情報提供いただいた所へ行くかどうかは兎も角、こうして気遣ってくださる方々がいることが解るだけでも、どれだけご当人やご家族、ご親戚の方々は勇気づけられ、癒されることか……。

情報提供くださったあるお母さんがおっしゃるように、お子さん、ご家族、ご親戚と、たくさん、たくさん「思い出を作っていたきたい」と私も願っています。

ご本人のみならず、お子さんにもお母さんとの素敵な思い出作りの機会となりますように……。

新年早々、心和むお手伝いをほんの少しでもさせていただき、これも初詣の時の「大吉」の御利益かな。

(2006年1月14日 記)